

また、過去最大規模の見直し項目が多数の介護報酬改定はプラス 0.7%となりました。当連盟としても、政府及び厚生労働省に対して様々な形で意見提言を行い、一定の成果を上げることが出来ました。

そして更なる組織拡大を図り、全国 16 支部体制を確立し、12 月には障害福祉事業部会も設立いたしました。一般会員は約 1700 社、約 12000 事業所となり、飛躍を遂げる一年となりました。

2024 年における医療・介護・障害福祉の同時改定は、厳しい改定が予測されており、これからの約 2 年間で、介護・障害福祉事業者の命運をかけた勝負の時となります。介護および障害福祉のルールは、現場主導で見直すという当たり前の仕組みの実現に向けて、皆様の声にしっかりと耳を傾け、これまで以上に邁進していきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人全国介護事業者連盟

理事長 斉藤正行

◆『世界に誇れる日本の介護』出版記念パーティーを開催いたします (2022 年 2 月 14 日)

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/01/syosekiparty20220214.pdf>

◆東京都支部主催 『介護経営者が学ぶ実践塾 ―介護運営に必要な ICT の視点とは?』オンラインセミナーを動画配信いたします

<https://youtu.be/xEXUqHGjbuQ>

◆「科学的介護×人材採用の未来」オンライン・オフライン同時開催!! (参加費無料)

～「LIFE」で職場環境が劇的に改善! 最新の人材活用方法をお伝えします～

主催: 株式会社 USEN WORKING

開催日時: 2022 年 1 月 19 日 (水) 16:00～18:00

講師: 全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

東京都支部 幹事・事務局長 山本晃弘 (HITOWA ケアサービス株式会社 執行役員)

東京都支部 幹事 赤星良平 (株式会社ツインキールズ 代表取締役)

▼詳細および申し込みは下記 URL をクリックしてください

<https://lp.ucare.works/partner/seminar/2201>

◆「介護事業の ICT 化による業務効率化対策」セミナー案内

主催: あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

日時: 2022 年 1 月 26 日 (水) 14:00～16:00

参加費用・形式: 無料・オンライン

内容: 介護現場で ICT をどのように取り入れればよいのか、実際の効率化の事例を交えて解説。

▼セミナーの詳細確認とお申し込みは下記よりお願いします。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/aioiseminer0126.pdf>

◆日本デイサービス協会 【デイサービス 5 選】3/16 (水) オンライン発表会 (無料) を視聴予約

限定 1,000 名様! お早めにお申し込みください!!!

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Y5MV63idSVS4RhAJ7BWD-w

◆日本デイサービス協会 【中山間地域等に居住する者へのサービス提供の見直しについて】

<https://www.japandayservice.com/pdfs/20220114.pdf>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

【特別対談】介護甲子園 平栗理事長が語る 介護の処遇改善とともに更に大切なこと

<https://www.youtube.com/watch?v=qTEcMiG-TXg>

2021 年介護業界の振り返り

https://www.youtube.com/watch?v=UGyMemFHj_g&t=19s

2022 年介護業界の行方

<https://www.youtube.com/watch?v=vi1kMQf2Crk&t=17s>

竹中平蔵先生×斉藤正行『経済再生と社会保障改革』特別対談のお知らせ

https://www.youtube.com/watch?v=a6J7jjV6_DE

【全国介護事業者連盟動向】

1 月 7 日 厚生労働省 老健事業『在宅生活継続にあたり通所介護・地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護が果たす役割に関する調査研究事業』第 2 回作業部会の開催（東京都 オンライン）

1 月 11 日 新潟県支部幹事会の開催（オンライン）

1 月 11 日 九州支部幹事会の開催（オンライン）

1 月 11 日 第 16 回常任理事会の開催（オンライン）

1 月 12 日 東京都支部において『介護従事者への家賃補助に関する要望書』を都民ファーストの会に提出（東京都）

1 月 12 日 内閣官房 健康・医療戦略室および株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所との打ち合わせ（オンライン）

1 月 13 日 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部との意見交換（東京都）

1 月 13 日 日本デイサービス協会理事会に理事長が参加（オンライン）

1 月 14 日 京都府支部設立準備会の開催（京都府）

1 月 15 日 障害福祉事業部会 正副会長会議の開催（オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第 206 回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23257.html

「介護職員処遇改善支援補助金」について

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/kouroushou1227.pdf>

「人口動態統計月報（概数）」令和 3 年 8 月分

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=k2msqNwvc5U1RWUBY>

令和2年介護サービス施設・事業所調査の概況

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=wTvHQg7IeHjQf11TY>



介護ニュース

「介護職月9000円賃上げ」交付率案を公表、10月以降は臨時改定対応

<https://www.care-news.jp/news/tuF03>

介護保険総費用、初の13兆円 人材確保は基金メニュー中心

<http://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4058>

第3の処遇改善加算に「一本化の検討を」「簡素化すべき」の声＝介護給付費分科会

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-01-13-2.html>

介護職員の新たな処遇改善加算、加算率公表 厚労省 申請手続きは8月から

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-01-12-4.html>



賛助会員広告【AGメディカル株式会社】

【介護事業者様の保険収入を活用したファイナンススキームのご提案】

感染症終息は未だ見えず、先行き不透明な状況から手許金を少しでも確保することが急務とお考えの会員様も多いのではないのでしょうか。

そこで、キャッシュフロー改善に最適な仕組みづくりとして弊社の介護報酬担保ローンをご案内させていただきます。

https://www.agmedical.co.jp/borrow/products/welfare/?af=017&id=k017&utm_source=kaijiren

■ 4つのメリット！

その1 | 契約時の事務手数料なし！

その2 | ファクタリングと違い必ず終了する！

その3 | 赤字決算でも他社利用中でも介護給付費の最大4か月分の融資をご検討可能！

その4 | 創業間もない事業者様でもご検討可能！

ご相談のみも大歓迎、お気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】

TEL：03-6436-4475

(受付時間 9:30～18:00 土日祝休) 担当：金子

Mail：medical@agmedical.co.jp



編集後記

オミクロン株で介護などインフラ崩壊の危険性も 自宅待機中の社員にもできる仕事与え事業継続を

オミクロン株と思われる新型コロナウイルス感染症の新規陽性者が急増しています。オミクロン株は、症状自体は軽いと言われますが、感染力が強く、仕事を休まざるを得ない感染者・濃厚接触者が続出します。医療や介護、警察、消防、エネルギーなどの社会インフラ維持への影響が懸念されます。近年、介護業界ではBCP策定が大きな課題ですが、災害時などとは異なる「物理的・身体的には通勤・就業可能だが、長期間出社できない」といった、今回の様なケースも想定したBCP策定が必要でしょう。就業が可能ならリモートワークが最適と思われますが、介護には不向きとされます。しかし、そう言ってもいられません。

自宅待機中の従業員にはオンラインでレクリエーションの進行をしてもらい複数事業所に配信する、求人や利用者募集広告を作成してもらうなど、自宅でも可能な仕事を与えてみてはいかがでしょうか。普段と違う仕事を任せることで、その人の隠れた才能を発掘し、当人のモチベーション向上に繋がることも期待できます。

メルマガ編集担当

【配信元】

一般社団法人全国介護事業者連盟

<http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp